

楽園だより



今までの暮らしが変わる。玄関から、ほっとする家。

2019年1月1日

No.46

❀ 新年明けましておめでとうございます ❀

楽園住宅では、今年も皆さまに安心・安全で快適な暮らしをご提案し、
人と地球環境に優しい住まい造りに全力で努めて参ります。
住まいに関するお悩み事、ご相談など、何でもお気軽にお声かけ下さい。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



今年もこのメンバーで一丸となって、
皆さまにご満足いただけるよう頑張ります！



無料

お知らせ

体験宿泊施設を始めます

楽園住宅では、この度モデルハウスの1棟を体験宿泊施設として
リニューアルオープンします。

住宅の性能を言葉や数字で聞いても、なかなかわかりにくいもの…。

それならいっそのこと体験していただく！ということで、体験宿泊施設を
オープンすることにしました。

現在、リニューアル工事中ですが、またオープンの際はHP等で告知させて
いただきます。

『冬は寒くて当たり前！断熱はそれほど気にしな～い！そんなに暖かいの？』

と思っている方、ぜひ一度この機会に体験してみてください。



<リニューアル工事前>

研修最終日

ドイツでは、地方の中小工務店が地域の住宅産業の中心的存在で、協力業者を含め地場産業として社会的責任を果たし存在感を示している。

マイスターの資格を持つ大工さんは、専門家として社会的地位が高く、報酬も500€/日と日本とは比較にならない程、優遇されている。

空港へ向かう途中、地元の人達が買い物をするスーパーマーケットへ立ち寄り買い物をしたが、牛乳1ℓが60セント（70円）、ビール300mlが35セント（42円）で、水と同じ価格で一般の商品は消費税19%、食糧品は7%と税率が低くなっている。また、ペットボトルには預かり金が課されているため、買い物客はペットボトルを持って来店し、返金機へボトルを入れてお金を受け取ってから買い物をするシステムになっていた。

今回の研修では、輸入住宅協会は14名のグループで、環境都市フライブルグやKLH社のCLT工場の見学、ウィーン市内のF・フンデルトヴァッサーの建築を見学した。

新住協は27名で、ドイツの中小工務店、パッシブハウス、インスブルック大学へW・G・ファイト教授を訪ね、鎌田先生とのセミナーを開催する等観光も自由時間も無く、ひたすら研修が続く旅で、興味がある人には他では体験できない貴重な視察旅行だったと思う。



リヒナー社で集合写真



スーパーマーケット



入口のペットボトル回収機

ゼッツ ZETHモデルハウスのご案内

ぎふ性能表示材・ぎふ証明材を使った、高断熱技術と伝統的な土塗壁のハイブリット住宅です。



楽園住宅事務所・モデルハウス案内図

【開館時間】10:00～17:00
※臨時休館の場合もあります

真冬でもぽかぽかの空間をぜひご体感下さい



おせち料理の「栗きんとん」は、
どういう願いがこめられて
いるのでしょうか？



- ① 豊かな一年を願う
- ② めでたさを願う
- ③ 健康な一年を願う

答えは楽園住宅
ホームページをご覧ください



『ドイツパッシブハウス認定
コンサルタントのいる工務店』

恵那市長島町正家一丁目5番地5
TEL 0573-26-5122

**楽園
住宅**